

定時制

伝統を引き継ぎ、新高校としてスタート

沼田高校定時制は、利根・沼田地区で昼間働き、夜間勉学をする生徒のために昭和 23 年（1948 年）に創設され、数多くの優れた人材を輩出し、地域の人たちから高い評価を得ています。現在でも草創期からの伝統は変わらず、多くの生徒が昼は働き、夜の勉強との両立という厳しい毎日を励まし合いながら送っています。令和 7 年に全日制課程の統合に伴い、定時制課程も新高校としてスタートすることになりました。新たに建設された中央棟 2 階の講義室が HR 教室となり、最新の学習環境の中で、生徒一人一人が日々真摯に学校生活に取り組んでいます。

新高校でもこの伝統を引き継ぎ、常識ある社会人の育成を目指して、前進を続けていきます。勉学意欲を持ち、一日を最大限に生かしたいと思っている人を、年齢を問わず歓迎します。

生徒数（令和8年度）

| 1 年 | | 2 年 | | 3 年 | | 計 | |
|-----|---|-----|---|-----|---|----|----|
| 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 |
| 5 | 4 | 6 | 4 | 10 | 6 | 21 | 14 |

三修制



定時制の授業のほかに、水曜日と金曜日の午後 4 時 30 分から通信制科目の授業を受けることにより、3 年間で卒業できる制度です。

この制度は、全日制高校に併設された定時制では県内最初の試みであり、現在、在校生のほとんどが三修制を受講しています。

進路状況（令和7年度卒業生）

| | | | | | |
|------|---|-----|---|----|---|
| 進学 | 6 | 就職 | 1 | 自営 | 0 |
| 就職予定 | 3 | その他 | 1 | | |

昨年度の卒業生は、群馬医療福祉大学、埼玉学園大学、放送大学、安中看護学校、太田情報商科専門学校、東日本プライダグ・ホテル・トラベル専門学校への進学、株式会社 日本商事への就職を決めています。

部活動

生徒数の関係から、部活動の種類や数が限られますが、現在は、卓球・バドミントンの 2 つの部が活動をしています。

令和 7 年度は卓球部が県大会において個人戦優勝を成し遂げ、定時制全国大会に出場を決めました。

学校行事（予定）

沼田高校定時制ではバラエティーに富んだ学校行事が予定されています。どの行事も楽しく、和気藹々（わいきあい）と取り組んでいます。主な行事を紹介します。



7 月 沼高祭、クラスマッチ、クラス生活体験発表会

10 月 一日研修旅行

メッセージ

from 卒業生

H. A 令和7年度 卒業生

人生の大きな分岐点として高校受験があります。その高校の環境、経験などが将来へ直結すると言っても過言ではないほど、人生に影響を与えるからです。その分岐点に定時制を選択するには並々ならぬ覚悟が必要だったことでしょう。なぜ、定時制に入学したのでしょうか？定時制を経て、何か目指すべきものは見えているのでしょうか？私の場合は、先の見えない不安を抱えて定時制に入学しました。しかし、ともに学校で過ごすクラスメイト、親身に寄り添ってくれる先生方、頼りになる先輩方と出会い、前を向いていけるようになりました。将来の目標も見つかり、現在は 1 歩ずつ前進中です。

たとえ、皆さんのこれまでの人生が暗いものだったとしても、この先の長い人生がずっと暗いものであるとは限りません。定時制で過ごす時間は心を大きく成長させ、自分の力で未来を切り開いていく力を身につけることができるでしょう。まだまだ人生これからです。皆さんの高校生活、その先に幸が多からんことを。